

(臨床研究に関する公開情報)

江南厚生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

肺がん患者の終末期ケアの質の検討

[研究責任者]

江南厚生病院 緩和ケア内科 木原里香

[研究の概要]

進行・再発肺がん患者において早期からの専門的緩和ケアの介入によって終末期緩和ケアへの移行の割合が高いことが報告されています。近年の分子標的薬や免疫チェックポイント阻害薬などの登場により、これまで予後不良であった患者群において治療反応性や予後の改善が認められ、非小細胞肺がん患者の終末期における抗癌剤治療の増加が報告されています。肺がんに対する薬物療法の進歩が終末期ケアの質に与える影響について報告が少ないため、当院で肺がんと診断され、亡くなられた方の情報を調査し、抗がん治療が変化する中でどのような専門的緩和ケアの介入が望ましいのかについて検討を行ないます。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

当院で肺がんと診断され、2017年4月1日から2023年3月31日の間に亡くなった患者。

●利用するカルテ情報

年齢、性別、抗がん治療内容、診断日、死亡日、併存症、死亡前30日間の心肺蘇生の実施、死亡前30日間の集中治療室入室、最終化学療法実施日、死亡前の30日間の療養場所、死亡場所、緩和ケア病棟利用の有無、専門的緩和ケアの介入の有無と介入日、在宅療養支援診療所受診の有無等

[個人情報の取扱い]

この研究では、お名前、住所など、患者さんの直接特定できる個人情報は使用しません。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

●研究責任者：江南厚生病院 緩和ケア内科 木原里香

電話 0587-51-3333 FAX 0587-51-3337